

1 主な報告等

(1) 会計監査実施結果について(令和4年度)

委員から、予算を執行する上で事務手続は基本かつ重要なので、しっかりと行っていただきたい。行政機関の契約手続は、民間とは乖離している部分があると思うので、合理化のためにも関係機関と調整していただきたい旨の発言がありました。

(2) 術科訓練等の取組について(令和5年度)

委員から、今年度も各大会での優勝を目指して、怪我に気を付けながら訓練に励んでもらいたい旨の発言がありました。

(3) 3県(沖縄・長崎・長野)合同捜査による無限連鎖講の防止に関する法律違反事件被疑者の検挙について

委員から、他県警と協力し検挙したことを評価する。サイバー犯罪が増加している中であっても、未だ無限連鎖講で金を騙し取る者がいるので、広報啓発活動にも取り組んでいただきたい旨の発言がありました。

(4) 安全・安心なサイバー空間の実現に向けた取組について

委員から、情報化社会の現代において、サイバー犯罪は間口が広く、犯罪も巧妙化していることから、警察学校生を含め県警察全体で知識のレベルアップを図るなど、人材育成に力を入れてもらいたい旨の発言がありました。

(5) 令和5年度交番相談員任用通知書交付式及び研修会の開催について

委員から、交番の数に比べて交番相談員は不足しているので、必要とする交番に相談員を配置できるよう、関係機関に働きかけていただきたい旨の発言がありました。

(6) 令和4年の刑法犯検挙等の分析について

委員から、今後も現場での判断力を培う研修等を引き続き行っていただきたい旨の発言がありました。

(7) 歩行者等支援情報通信システム(高度化PICS)の整備について

委員から、スマートフォンを所持していない交通弱者もいるので、ITなどの技術を活用した支援について工夫してもらいたい旨の発言がありました。

(8) 令和5年度機動隊新隊員警備訓練の実施について

委員から、沖縄の警備現場で警備に当たる隊員のメンタルケアなど、組織が隊員をバックアップしていただきたい旨の発言がありました。

(9) その他

警察本部から、4年振りに開催された宮古島トライアスロン大会で発生した交通事故等を踏まえ、主催者側と連携し改善点を確認したい。また、宮古島で発生した自衛隊ヘリ墜落事故について、今後も捜索など県警察として出来ることを行ってまいりたい旨の発言がありました。

2 主な決裁等

(1) 警務部

- ・ 県議会2月定例会の結果について(報告)
- ・ 監察関係報告
- ・ 公安委員会あて苦情の受理について(2件)

(2) 交通部

- ・ 自動車運転免許の行政処分について

(3) 警備部

- ・ 警察職員等の援助要求について
- ・ 警備第二課関係報告